教育本部規程等改正のポイント

公益財団法人
全日本スキー連盟教育本部
2013.8.9

教育本部組織について

501教育本部規程

502教育本部内規

各部・委員会

- ① 総務部（総務・広報・国際の各委員会）
- ② スキー部 I（スキー学校・検定
・研修・技術強化の各委員会）
II（クロスカントリー
・ニュースタイルの各委員会）
- ③ スノーボード部（事業・技術強化の各委員会）
- ④ 安全対策部（事業・技術検定の各委員会）
- ⑤ 諮問委員会（教育本部直轄の委員会
各ブロックより本部長が任命）

専門委員・技術員の選出について

503専門委員及び技術員選出要領

年齢要件

専門委員の推薦は**65歳以下**

(理事会が特に認める場合を除く)

資格要件

- ・ スキー専門委員・スキー技術員
スキー指導員で専門委員A級検定員、
技術員B級検定員以上
- ・ スノーボード専門委員・スノーボード技術員
スノーボード指導員
- ・ 安全対策専門委員・スキーパトロール技術員
公認スキーパトロール(**スキー指導員資格要件を除外**)
- ・ クロスカントリー専門委員
クロスカントリー指導員資格保持者

技術選手権・デモ認定等について

504全日本スキー・ボード技選開催規程

505全日本スキー技選運営細則

507Nデモ選出基準及び要領

508Sデモ選出基準及び要領他

SP技術競技大会の削除

スキー・ボード技術選開催規程から

「スキーパトロール技術競技大会」を削除

全種目ヘルメット着用

スキー技術選競技中のヘルメット着用を**義務化**

ナショナルデモの選出・減員

① B級以上の検定員資格保持

② 全日本技術選上位**男子20名女子5名**を認定

(辞退者ある場合は順次繰り下げ、同順位の場合は決勝の順位)

SAJデモの選出

① B級以上の検定員資格保持

② Nデモ認定**次点の上位から**男女計50名以内を認定

公認資格制度について

510公認スキー指導者規程他
549認定スキー

制度の改編

- ・ 公認スキー専門指導員の廃止
- ・ 認定スキー・スノーボード指導員の廃止

※資格は継続、加盟団体へ制度移管後は移行も可

受検願書等

- ・ 加盟団体からの出願期日を**12月10日**までに統一
(A検・CC検・パトロール・SK・SB・CC指導員)
- ・ 願書と**同じ数**の必要書類を添付

ワッペン等の廃止

- ・ 生涯スキーリーダーを除くすべての資格にかかわる
ワッペンを廃止
- ・ **ライセンスケース**を廃止し、スキー・スノーボード
指導員のライセンス発行料(含再発行)は**1,000円**

資格の停止・停止解除について

510公認スキー指導者規程

551公認スキーパトロール規程（新規）

532公認スノーボード指導者規程

542公認クロスカントリースキー指導者規程他

- ・ スキー・スキーパトロール・スノーボード
- ・ クロスカントリー **4カテゴリー共通**

資格の停止（功労・名誉・Dr除く）

研修会・クリニックを
所定の期間続けて未修了の場合

SK・SB-2年・SP-3年・CC-4年

停止の解除

研修会・クリニック修了をもって解除
ただし、資格の有効は修了の**翌年度**から

資格の喪失・返上について

510公認スキー指導者規程
551公認スキーパトロール規程 (新規)
532公認スノーボード指導者規程
542公認クロスカントリースキー指導者規程他

- ・ スキー・スノーボード・スキーパトロール
- ・ クロスカントリー **4カテゴリー共通**

資格の喪失 (理事会の決定による) (功労・名誉・Dr含む)

- ① 会員登録規程第9条による会員資格の喪失
- ② 規約に違反し、指導者・検定員・スキーパトロールとしての体面を汚す行為
- ③ 資格の年次登録料を納期までに未納

資格の返上

- ・ 加盟団体長を経てSAJ会長に届け出

研修会・検定会・クリニックについて

511公認指導者研修会規程 (SP529・SB533)

513公認スキー検定員規程 (BC級)

514公認スキー検定員クリニック開催基準要項

522公認スキー指導者検定規程 (準指・SB534)

加盟団体の主管

- ・ 主管加盟団体は**9月末日まで**に日程、会場、立会予定責任者、予定主任講師(検定員)をSAJに提出
- ・ 開催期日、会場は主管加盟団体が開催要項で告示
※パトロール研修会はオフィシャルブック等で周知

申込期日

- ・ 参加(受検)希望者は、所属加盟団体を通じて主管加盟団体が指定する期日までに**主管加盟団体**に申し込む

公認検定員制度について

512名誉スキー検定員規程

513公認スキー検定員規程

名称の変更

- ・「スキー名誉検定員」を「**名誉スキー検定員**」へ

受検資格

- ・ A級受検者は**B級取得の翌年から5年を経過**

クリニック

- ・ 公認スキー学校主任教師研修会、スキー大学参加者は**加盟団体の申請によりクリニック修了の扱い**

公認スキー学校について

519公認スキー学校等設置規程

520公認スキー学校等設置基準及び実施要領

優良校表彰の廃止

地域の事情を踏まえながらスキーの普及振興を図る公認校に、優劣をつけることは不要、**表彰規程を廃止**

※なお、25年度申請分については従前通り取り扱う

保険加入の義務付け

- これまでの賠償責任保険に**加え**
受講生傷害保険・受講生賠償責任保険への加入義務
- 保険金額等は年度ごとの**理事会で決定**

公認スキー指導者検定について

522公認スキー指導者検定規程

523公認スキー指導者検定基準及び実施要領

ステージの呼称を廃止

ステージの呼称を**廃止**し、「公認スキー指導員検定」及び「公認スキー準指導員検定」の2本立て

単位制等の廃止

- 単位制、受検講習、講習履歴制度の**廃止**
- 既単位取得者の**移行措置**（2014年度から3年間）
 - ①当該年度の指導員検定を受検
 - ②加盟団体実施の当該年度の養成講習会（理論・実技）に参加
 - ③**加盟団体長の推薦**

※①～③の3要件を**全て**満たした者を**合格**とし、**公認**

※準指導員検定については実施加盟団体の裁量による

公認スキー指導員検定について

522公認スキー指導者検定規程

523公認スキー指導者検定基準及び実施要領

受検資格

- ・ S B指導員のスキー指導員受検資格は**削除**
- ・ 準指資格を有し、**合格年度を含まず**2年以上経過
※資格停止者（前年度、前々年度研修会**連続未修了**）を除く
- ・ オリンピック経験者は加盟団体長の推薦、理事会の承認を得て**受検**

受検手続等

- ・ 受検会場は本人の希望による
- ・ 受検願書3通の**それぞれ**に必要書類を添付
- ・ 加盟団体長は**12月10日までに**S A Jに提出
- ・ 養成講習修了報告書（写）を受検会場本部に提出
（受検年度養成講習修了者）

公認スキー指導者検定種目①

523公認スキー指導者検定基準及び実施要領

検定種目

①実技種目

<基礎課程>

- ・プルークボーゲン / 緩斜面・整地
- ・基礎パラレルターン 大回り / 緩中斜面・整地
- ・基礎パラレルターン 小回り / 中急斜面・ナチュラル
- ・横滑りの展開 / 中急斜面・ナチュラル

公認スキー指導者検定種目②

523公認スキー指導者検定基準及び実施要領

検定種目

①実技種目

<実践課程>

- ・ シュテムターン / 中急斜面・ナチュラル
- ・ パラレルターン 大回り / 急斜面・ナチュラル
- ・ パラレルターン 小回り / 中急斜面・不整地
- ・ 総合滑降 リズム変化 / 総合斜面・ナチュラル

②理論

公認スキー指導者検定採点基準

523公認スキー指導者検定基準及び実施要領

実技種目の合格

- ・ 基礎課程、実践課程それぞれ**4種目中3種目**が指導員80ポイント、準指導員75ポイント以上
- ・ 8種目の合計が指導員**640**ポイント、準指導員**600**ポイント以上

理論の合格

- ・ 指導員、準指導員ともに200点満点中60%以上

公認スキーバッジテストについて

525公認スキーバッジテスト規程

526公認スキーバッジテスト基準及び実施要領

年齢制限

- ・プライズテストは**13歳（中学生）以上**
- ・級別テストは**年齢制限なし**
- ・ジュニアテストは**12歳（小学生）以下**

検定方法

- ・級別テスト1級・**2級**は検定員3名による検定方式
- ・同3～5級は実践講習テスト方式
- ・ジュニアテストの実施要領等は**加盟団体で決定**

プライズテストの要領

526公認スキーバジジテスト基準及び実施要領

テスト種目

<プライズテスト> 4種目

- ・ パラレルターン・大回り / ナチュラル・急斜面
- ・ パラレルターン・小回り / ナチュラル・急斜面
- ・ パラレルターン・小回り / 不整地・中急斜面
- ・ フリー滑降 / ナチュラル・総合斜面

採点基準

- ・ 検定員3名の平均値（小数点第1位を四捨五入）
- ・ 4種目合計クラウン**320**ポイント以上
テクニカル**300**ポイント以上で合格

級別テストの要領①

526公認スキーバッジテスト基準及び実施要領

テスト種目

<級別テスト1級> 4種目

- パラレルターン・大回り / ナチュラル・急斜面
- 基礎パラレルターン・小回り / ナチュラル・急斜面
- パラレルターン・小回り / 不整地・中急斜面
- **横滑り** / ナチュラル・急斜面

採点基準

- 検定員3名の平均値（小数点第1位を四捨五入）
- 4種目合計280ポイント以上で合格

級別テストの要領②

526公認スキーバッジテスト基準及び実施要領

テスト種目

＜級別テスト2級＞3種目

- ・ 基礎パラレルターン・大回り / ナチュラル・中急斜面
- ・ 基礎パラレルターン・小回り / ナチュラル・中斜面
- ・ シュテムターン / ナチュラル・中斜面

採点基準

- ・ 検定員**3名**の平均値（小数点第1位を四捨五入）
- ・ 3種目合計**195**ポイント以上で合格

公認スキーバッジテストの要領③

526公認スキーバッジテスト基準及び実施要領

テスト種目

＜級別テスト3級＞ 2種目

- ・基礎パラレルターン
- ・シュテムターン

＜級別テスト4級＞ 1種目

- ・プルークボーゲンによるリズム変化

＜級別テスト5級＞ 1種目

- ・プルークボーゲン

採点基準

- ・実践講習テスト
- ・3級は2種目計120ポイント、4級は55ポイント、5級は50ポイント以上で合格

公認スキーパトロールについて

527功労スキーパトロール規程

528公認ドクターパトロール規程

529公認スキーパトロール研修会規程

研修会

- S A J直轄及び**加盟団体主管**で実施可
- 3年に1回の修了義務
- 中央研修会、技術員研修会参加は
スキー指導者研修会を含めて研修修了の扱い
- 功労パト、Drパトは**参加義務を免除**
- 主管加盟団体は9月末までに会場、
立会予定責任者、予定主任講師等を提出
- 主任講師及び講師は専門委員か**パトロール技術員**

規程の制定

- 公認スキーパトロール規程を**新規に制定**

公認スキーパトロール検定について

530公認スキーパトロール検定規程

531公認スキーパトロール

検定基準と実施要領

受検手続等

- 受検会場は本人の希望による
- 受検願書3通の**それぞれ**に必要な書類を添付
- 加盟団体長は**12月10日までに**SAJに提出

養成講習会

- 修了した養成講習の有効期間は**3か年**
- 受検年度修了者は報告書(写)を受検会場本部に提出
- 養成講習会は集合講習12時間、自主学習16時間
 - 理論講習12時間 (集合講習4・自主学習8)
 - 実技講習16時間 (集合講習8・自主学習8)

公認スノーボード指導者について

532公認スノーボード指導者規程

533公認スノーボード指導者研修会規程

研修会

- S A J主催、加盟団体主管で実施
- 2年に1回の修了義務
- 中央研修会、S B技術員研修会参加はスノーボード研修修了の扱い
- 主管加盟団体は9月末までに会場、立会予定責任者、予定主任講師等を提出
- 主任講師は専門委員か**スノーボード技術員**

公認スノーボード指導者検定について

534公認スノーボード指導者検定規程

受験資格

- ・ 準指取得から**合格年度を含めず**満2年以上
- ・ スキー指導員は**削除**
- ・ 研修修了は前年度か願書提出まで
- ・ オリンピック出場者は加盟団体長の推薦が必要

受験手続等

- ・ 受験会場は本人の希望による
- ・ 受験願書3通の**それぞれ**に必要な書類を添付
- ・ 加盟団体長は**12月10日までに**SAJに提出

養成講習会

- ・ 修了した養成講習の有効期間は**2か年**
- ・ 受験年度修了者は報告書(写)を受検会場本部に提出
- ・ 養成講習会 理論 - 2単位 実技 - 4単位

公認クロスカントリースキー 指導者について

542公認クロスカントリースキー指導者規程

543公認クロスカントリースキー検定員規程

544公認クロスカントリースキー指導者検定規程

研修会

- S A J主催で実施
- **4年に1回**の修了義務（検定員クリニックも同じ）
- 中央研修会、技術員研修会、公認スキー学校主任
教師研修会参加は研修修了の扱い

指導者検定会

- S A J主催、原則全国**2会場**
- 特例大会に**アジア大会・ユニバーシアード**追加
- 受検願書3通の**それぞれ**に必要書類を添付
- 加盟団体長は**12月10日までに**S A Jに提出
- 準指合格者は23歳に達した年度以降の研修会参
加で指導員認定

公認クロスカントリースキー 検定員検定について

545公認クロスカントリースキー検定員検定規程

検定員検定会

- S A J主催で実施
- 公認クロスカントリー指導員資格取得の翌年から1年経過で受検資格

受検手続等

- 受検願書3通の**それぞれ**に必要な書類を添付
- 加盟団体長は**12月10日までに**S A Jに提出

名称の変更・廃止・制定される規程等

名称の変更

- スキー功労指導員規程 → 功労スキー指導員規程
- スキー名誉検定員規程 → 名誉スキー検定員規程

規程等の廃止

- 506国際スキー技術選手権大会開催規程
- 524公認スキー指導者検定基準実施要項
- 526スキーバッジテスト別表
- 541公認スキー学校等表彰基準要項
- 549認定スキー・スノーボード指導員規程

規程の制定

- 551公認スキーパトロール規程